

# フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

10月はあつという間に日が暮れ、日が沈んだ後のヒンヤリした空気を表現する言葉「つるべ落としの秋の暮れ」を体感する季節

でもある。旧暦8月15日である9月29日は「中秋の名月」。明るい月で中国の漢詩では「明月」だが、和歌や俳諧では漢語を使うことをタブーとしたためにこの夜の月を「名高き月」の意味で「名月」と記す様になったと言われている。残念ながら厚い雲に隠れて見ることができなかった。

今年は一カ月に2度満月がある時、2度目をブルームーンと呼び、地球に最接近したスーパーブルームーン

の出来事もあり月の話題は欠かさなかった。またインドの宇宙船チャンドラヤーン(月の乗り物)は世界で初めて月の南極付近に着陸し地表で活動している。地球にしてみれば宇宙への開発調査だが、宇宙から見れば侵略と判断されても不思議

だ。長野県が公表した7月1日時点の基準地価では、今年も白馬関係の地価上昇が話題に。特に商業地でエコーラ

ンドは全国7番目に高い上昇率27.3%だったが、全国放送では、白馬駅周辺の地価上昇が取り上げられた。確かに駅周辺は多くの建物を取り壊しされ、不動産業者から買取取引を打診されたとの情報

開発が進んでいる。白馬駅周辺の開発ではホテル建築の噂が絶えない。世界的な感染症により宿泊はシングルタイプを望む要望が増しているが、現状白馬地域の宿泊タイプはシングルタイプが不足していること

は明白。また人口減社会の到来で各種産業に従事する人材不足は顕著で、鉄道活用の旅行スタイルは今後ますます増えていくだろう。まず鉄道で白馬を訪れ駅周辺で宿泊し周辺を散策、翌日から地域内交通手段で観光するスタイルが定着する

## 変遷する地域経済の在り方 全体構想が求められている

今年は一カ月に2度満月がある時、2度目をブルームーンと呼び、地球に最接近したスーパーブルームーン

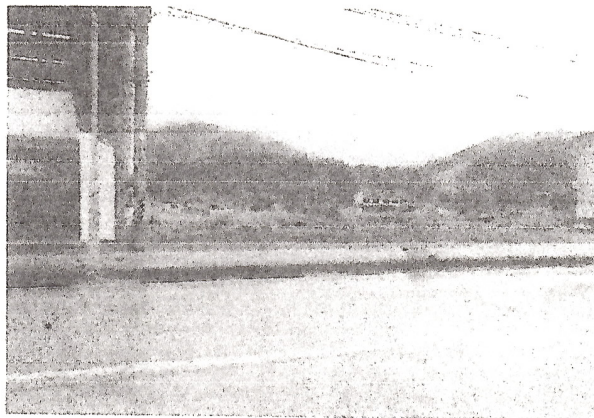
の出来事もあり月の話題は欠かさなかった。またインドの宇宙船チャンドラヤーン(月の乗り物)は世界で初めて月の南極付近に着陸し地表で活動している。地球にしてみれば宇宙への開発調査だが、宇宙から見れば侵略と判断されても不思議

だ。長野県が公表した7月1日時点の基準地価では、今年も白馬関係の地価上昇が話題に。特に商業地でエコーラ

ンドは全国7番目に高い上昇率27.3%だったが、全国放送では、白馬駅周辺の地価上昇が取り上げられた。確かに駅周辺は多くの建物を取り壊しされ、不動産業者から買取取引を打診されたとの情報

開発が進んでいる。白馬駅周辺の開発ではホテル建築の噂が絶えない。世界的な感染症により宿泊はシングルタイプを望む要望が増しているが、現状白馬地域の宿泊タイプはシングルタイプが不足していること

は明白。また人口減社会の到来で各種産業に従事する人材不足は顕著で、鉄道活用の旅行スタイルは今後ますます増えていくだろう。まず鉄道で白馬を訪れ駅周辺で宿泊し周辺を散策、翌日から地域内交通手段で観光するスタイルが定着する



長野銀行白馬支店の南側の建物も無くなり跡地に地域が求める観光資源の誕生が期待される

中、新しい取り組みにどう立ち向かうのか地域の考えが問われている。

(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)